写真部応援マガジン
boys & girls photo magazine
No.258
Top Eye
Autumn 2010 10-11

Nikon
At the heart of the image

第156回 TopEye賞

「父の手」刑部（おさかべ） 準也（埼玉県立松伏高等学校2年）

ガンバレ写真部
東京都立芝商業高等学校
**舞台は東京ベイエリア！
モノクロフィルムでガンバってます!!**

簡単マスター！デジタル写真スクール 第8回
**「フルオート」卒業！
感動写真のテクニック**

視想講座 VOL.252
太田達也
感じるままに「心のシャッター」を切る

情報ひろば
FRIEND'S EYE
夏の写真イベント レポート特集

Nikon News
**話題沸騰！D7000&D3100
COOLPIX 5機種 新登場**

Nikon College ニコンカレッジ

Photo Photo SALON 156th

2010年度 vol.2

審査員　大西みつぐ

1952年東京・深川生まれ。「遠い夏」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。ニッコールクラブ顧問、日本写真家協会会員、東京綜合写真専門学校講師、武蔵野美術大学非常勤講師。

作品を軸に育まれる見えない交流の輪／大西みつぐ

今回の応募作品は特に多く、約1,000点にも及びました。暑い夏でしたが、皆さんのカメラ熱も十分に熱かったようで、楽しく明るい写真が机の上に所狭しと並べられ、最終的に絞り込むのがたいへんでした。またある程度予感はしていたのですが、このところ「全国高等学校総合文化祭写真展」やその他様々なコンテストに積極的に参加している学校どうしが、ここでもガチンコ対決しはじめているという印象です。しかし、そうした「戦い」のイメージよりも、皆さんの「写真」を軸にした横のつながりが、地域を越えて序々に広がり始めているといった感があります。これはとてもうれしいことです。写真はともすれば一人で抱え込まなくてはならない表現方法のひとつではありますが、カメラを通して、世代における共感を合い言葉に世界を見つめていただければ、きっとそれぞれに得るものも大きいはずです。まだ見ぬ風景や人々へ、皆さんのとっておきの「まなざし」をもっと投げかけてください。

お知らせ

大西先生の写真展

「まなざしの記憶〜波郷の愛した下町」

1968年〜80年代の東京・下町を写した大西先生の作品を、下町を愛した昭和の俳人石田波郷の句とともに展示する企画展。先生の写真世界をじっくり味わうチャンスです！

11/10（水）〜11/30（火）9:00〜21:00

※11/15（月）は休館、最終日は 15:00 まで

江東区砂町文化センター 2階展示ロビー

お問合せ 03-3640-1751

TopEye賞

表紙に大きく載ってるよ!!

「父の手」刑部（おさかべ） 準也

埼玉県立松伏高等学校2年

●D40　●AF-S DX55-200mm

●Mモード（1/125秒・1/500秒、f/5.6）　●ISO200

男の子にとって、父の記憶とは繊細な細かなイメージとして記されるのではなく、唐突に眼の前に差し出されたり、それこそ体感をもって示されたりすることがあるようです。作者も偶然ベッドを修理しているお父さんに立ち会う機会がありました。その完全装備で作業する「様子」にまず眼を釘付けにされました。そして男らしい姿に驚嘆しながら、差し出された腕と手という肌合いが段々見えてきます。そこには、風呂で身体を洗ってくれた記憶や頭をなでてくれた記憶、あるいは、ちょっと痛い思い出もあったかもしれません。つまり、これまで経て来た時間の積み重なりを一瞬垣間見たのでしょう。父の手は頑固そうで頑丈。だけど、ありったけの優しさをそこに覗かせていたのです。2枚を並列にして率直で豊かな思いを表現してくれました。

準TopEye賞

「暑い夏」大快 優子

茨城県立水戸第二高等学校3年

●フィルム一眼レフカメラ　●35mm

●Aオート（f/8.0）　●ISO320　●プレスト400

近道なのか、立て札も眼に入らないぐらいに暑いからなのか、どちらでもよいのですが、ここにはおばちゃんが線路を渡っているだけの情報しか差し出されていません。それはたいして面白い出来ごとでもなく（危険だけど）、いわば日常的な風景。そして、その日常とは、作者と被写体と風景が自然に交差している「時間、空間」のイメージです。それらを強調することもなく、不自然に歪めて撮るわけでもなく、普通の見え方として撮っています。70年代のコンポラ写真のように、ちょっと醒めた感じが面白いです。プリントは今回もとてもきれいです。

第156回　TopEye賞受賞

刑部（おさかべ） 準也さん

受賞のコトバをどうぞ!!

この賞を貰って気付いた事は、写真というのは印刷した時が完成ではなくて他人に観られた時、評価を受けた時に初めて作品として完成するものだということです。これからも写真を撮ることに対して今まで通りの真面目さとユニークさを持って取り組んでやっていきたいです。最後に、僕を支えてくれた友達、それと家族と先生方に感謝の気持ちを伝えたいです。ありがとう！

入選

「ほっぺ」寺岡 夏希

千葉県立柏南高等学校2年

●デジタル一眼レフカメラ　●18-55mm　●Pオート　●ISO200

ゴムボールのように弾力性のあるほっぺがかわいいですね。ここまで寄って撮ったというのも大胆でいいなと思います。そして相応にしっかり写っています。産毛の繊細なところまで写ってしまうというのがデジタルの凄みです。質感やグラデーションや色を細かく再現してみようという立場は写真特有の性質を勉強するのによいと思います。あまり汚いものは感心しませんが、ピントに注意してどんどんアップにして見てみましょう。

「へなちょこビーム！」竹野 優美

川崎市立川崎総合科学高等学校1年

●D70　●AF-S DX18-70mm　●Pオート　●ISO200

「暗闇撮影会」とは楽しそうですね。旅館の柱にあった懐中電灯を使ったのでしょうか。ビームではなく正確には「スペシウム光線」なのですが、途中で落ちてしまうところがなかなかの「落ち」です。こんな遊びの中にも，表現することの面白さ、不思議さはたくさん隠されているのです。お友達の楽しそうな表情がいいですね。ただしせっかくの作品なのですから、しっかりした用紙にプリントをしましょう。（ペラペラはダメ！）

「プールサイド」平良 明香里

沖縄県立南部工業高等学校2年

●デジタル一眼レフカメラ　●18-55mm

●Sオート（1/160秒）　●ISO400

不思議な写真です。この影はサーカスの舞台を見ているようなイメージ。輪をくぐり抜けて、傘の上に乗るかのようなつながりを感じます。きっと皆さんで写真を撮りながらいろいろ遊んでいる時に偶然見えた「構図」なのでしょう。現われては消え、消えてはまた現れる。あるいは「逃げ去るイメージ」。だからこそ私たちのカメラアイはそれらをずっと「捕獲」しようとするのです。こんな斬新な写真を歓迎します。

賞品

TOPEYE賞

ニコンデジタル一眼レフカメラ 賞状 受賞者に

エプソン賞

プリンター EP-803A（もしくはAW）

受賞者所属の写真部に

本年度から新登場

※白・黒のどちらか1台となります。カラーはお選びいただけません。
※後日、プリンターのご使用につきましてアンケートにご協力いただくことがございます。

準TOPEYE賞

ニコンデジタルコンパクトカメラ 賞状

入選

ニコンオリジナルカメラバッグ 賞状

佳作

ニコンオリジナルポーチ、賞状

さ・ら・に

毎回応募で 狙え！年度賞

6-7月号 10-11月号 12-1月号 2-3月号

毎回の「入賞ポイント」を学校単位で合計して選出！

受賞ポイント

TopEye賞 …… 100ポイント
準TopEye賞 …… 70ポイント
入選 …… 50ポイント
佳作 …… 30ポイント
もうヒトイキDE入賞 …10ポイント
皆勤校ポイント ……20ポイント

最優秀賞 合計ポイント1位の学校
優秀賞 合計ポイント2位の学校
敢闘賞 合計ポイント3位の学校

受賞校に ニコンデジタルカメラ、エプソンプリンター、賞状、楯 をプレゼント！

大舞台も待っている！ 毎回のTopEye賞作品は次年度の「ニッコールフォトコンテストU-31（Under31）部門」にノミネート！キミの作品が、さらに大きく羽ばたくチャンスだ！

佳作

「ヤッター！」嘉瀬 大地

新潟県・中越高等学校2年
●D60 ●AF-S DX55-200mm
●Aオート（f/4） ●ISO200

体育祭での写真は今も応募の定番ではありますが、単に「競技をしています」「応援しています」といったものが多いのも事実。この写真も競技に勝った瞬間の喜びをとらえていますが、ごちゃごちゃと重なりあった生徒たちの動きがしっかり止まり、みんな溌剌としたい表情で写り、元気を大いに感じます。シャッタースピードの選択が的確だったことが幸いしています。

「美女志望」南雲 美穂

新潟県立松代高等学校3年
●デジタル一眼レフカメラ ●55-80mm
●Pオート ●ISO800

リップグロスの「つややかな輝き」には心を躍らされるものがあるのでしょう。女性ならではのその感覚を妹さんを通して表現しているようです。（夕方撮影というのがなるほどと思わせます）ちょっと残念なのは、カメラは気持ち左寄りで撮りたかった。鏡の中の妹さんの表情も見たかったです。きっとウットリとしていたのではないでしょうか。

「ドロボーとケイサツ」齊藤 野恵

沖縄県立真和志高等学校3年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm ●Pオート ●ISO400

皆さんよく知っている「ドロケイごっこ」（その昔、東京下町では「悪漢探偵」といいました）。ベンチで寝ている子は逮捕された状態らしい。このなんとも緊張感のなさがそれを物語っていますね。勝ち誇ったかのような表情を浮かべている右下の「警察官」も面白い位置にいます。こうした独特の子供世界を丁寧に描いてみるのもよいテーマです。

「遊ぼうよ」見澤 菜月

埼玉県立新座総合技術高等学校2年
●デジタルコンパクトカメラ ●Pオート ●ISO100

自宅の弟さんを写したということですが、この大胆なカメラアングルがいいですね。元気な弟さんはボケてしまいましたが、替わりにビニールプールに張られた水が美しい波紋を描いています。さらに、星形の煌めきも見えますし、赤や黄色のスーパーボールもきれいです。カメラだけがぐっと真上に動き自動的に撮られているような印象。そして夏休みらしいクリアー感が素敵です。

「旅路」橋本 ひかり

東京都・正則高等学校1年
●D60 ●AF-S DX18-55mm
●Pオート ●ISO400

動かない列車での撮影ですがまさに「旅路」です。そしてなんと粋でナイスな「ロンサムカウボーイ」かと思いきや、顧問の先生でした。でもなかなかきれいな写真です。カメラアングルが見事ですし、画面左の空間が生きています。またハイライトからシャドウまでの諧調も美しい。とても丁寧なプリントと仕上げになっています。さらに期待します。

入賞作品はニコンイメージングのサイトで掲載中！チェックしてみよう！ http://www.nikon-image.com/activity/topeye/ 最新の応募用紙もダウンロードできるよ！

もうヒトイキ DE 入賞コーナー

●「落下」鈴木 薫
静岡県立伊東高等学校2年

まさか雷が落ちた瞬間ではないでしょうが、光り落ちるモノ（雫？）がある種のイメージを誘います。それはとても斬新でよいのですが、全体がブレ過ぎてしまったのは残念。ここまで荒技でなくてもよいかと思います。

アドバイス

●「炎暑の剪定」小泉 真緩
千葉県立柏高等学校1年

アドバイス

こちらも「光り」が面白かったのだと思います。フレア、ゴーストも積極的に活かすというのはいいと思います。ただし、ここでは猛暑の中、剪定しているお兄さんもしっかり描いていただきたかったですね。

1「灯（ともしび）」野原悠太郎 東京都・東亜学園高等学校2年
2「河童のふるさと」斉藤直輝 兵庫県立宝塚高等学校2年
3「終電」飯田佳祐 静岡県立伊東高等学校2年
4「アトリエ」大城光花 沖縄県立南部工業高等学校2年
5「私」柳澤悠人 栃木県立栃木工業高等学校3年
6「年輪」藤井麻衣 香川県立坂出高等学校3年
7「春のわすれもの」豊島里帆 香川県三豊市立高瀬中学校1年
8「夏の夜」荷出彩子 東京都・正則高等学校2年
9「おさんぽ仲間」山田遼平 埼玉県立新座総合技術高等学校3年
10「毎朝の日課」小幡愛 熊本県・八代白百合学園高等学校2年
11「核兵器はいらない」我那覇純都 沖縄県立浦添工業高等学校3年
12「麦藁の少年」財部小牧 長崎県立上対馬高等学校2年
13「エコしましょう!!」米山可桜 長野清泉女学院高等学校1年

Photo Photo SALON 年度賞ポイント 中間発表

★1位	熊本県・八代白百合学園高等学校	130 ポイント
2位	新潟県・中越高等学校／埼玉県立松伏高等学校	110 ポイント
4位	茨城県立水戸第二高等学校	100 ポイント
5位	東京都・正則高等学校／沖縄県立南部工業高等学校	90 ポイント
7位	新潟県立松代高等学校／埼玉県立新座総合技術高等学校／千葉県立柏南高等学校	80 ポイント
10位	静岡県立伊東高等学校	70 ポイント

11位以下はこちら 11位（60ポイント）川崎市立川崎総合科学高等学校 12位（30ポイント）東京都・成蹊中学校／沖縄県立真和志高等学校 14位（20ポイント）栃木県立栃木工業高等学校／長野清泉女学園高等学校／香川県立坂出高等学校／三豊市立高瀬中学校 18位（10ポイント）北海道札幌北陵高等学校／茨城県・水城高等学校／埼玉栄高等学校／東京都・東亜学園高等学校／千葉県立柏高等学校／愛知県豊田東高等学校／兵庫県立宝塚高等学校／広島県立広島工業高等学校／鳥取県立鳥取聾学校／福岡県・精華女子高等学校／長崎県立上対馬高等学校／鹿児島県立種子島高等学校／沖縄県立浦添工業高等学校

作風がいろいろ広がってます。
強豪校も初顔校も健闘中。次回も楽しみ！

次回フォトフォトサロンの応募締切は 応募用紙の注意事項をよ〜く確認してね！ 2010年11月10日（水）（当日消印有効）

ガンバレ写真部!!

今回の舞台は、東京都心。新幹線や「ゆりかもめ」が走る最先端的フンイキのベイエリアに、モノクロフィルム写真を中心に活動している写真部があるのです。おお、それってなかなかシブくてカッコイイじゃないの！と訪ねてみたら、フィルム写真を「新しい未知の世界」としてワクワク楽しんでいる、元気な面々と出会うことができました！

舞台は東京ベイエリア！

モノクロフィルムでガンバってます!!

東京都立芝商業高等学校

（後列左から）飯田くん、山口くん、OBの荒川さん、顧問の高濱先生、高根澤さん、齋藤さん
（前列左から）濱中さん、志尾さん、春日くん、坂巻くん、村越さん、中茎さん

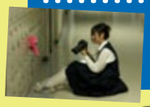
お台場 三浦海岸 高尾山 竹芝桟橋

部員：11名（3年4名、2年4名、1年3名）
活動：毎日の活動はフィルムの現像などが主。年に2〜3回は、校外に出かけて撮影会。撮影会で新入生にフィルムカメラの指導など。
その他、学校行事ごとに撮影活動。
機材：部の備品は、フィルムカメラ4台、暗室、デジタルカメラ1台、プリンタ1台。部員全員がデジタルカメラ所有。フィルム一眼レフカメラ、二眼レフカメラ所有の部員も（！）。
収入：年間予算7万円。ほか、フォトコンテストの郵送費として1人200円。
支出：暗室用品、プリンター用紙、現像液、印画紙など。
部費節約のポイント：現在部で使用のカメラは、譲り受けたものが多いそうです。

顧問と部長、ショーゲキの出会い！？

中三からデジタルカメラを使い始めたという、部長の飯田くん。彼の入部と同時に赴任したのが、写真部顧問歴20年、モノクロフィルム写真一筋という高濱先生。先生が教えてくれるフィルム写真の面白さにすっかり魅せられた飯田くん、「フィルムをやりたい！」と一念発起。物置化していた古い暗室をピカピカに掃除し、つてを頼ってフィルム一眼レフカメラを譲り受け、新生芝商写真部がスタートしたのだった！デジタルとフィルム、二つの手法を駆使して、この先どんな世界を創ってくれるか楽しみです、うん。

コミュニケーション力抜群の副部長、志尾さん



自分の世界もちゃんと持ってるッポイ。

知識とアイデア豊富な副部長、春日くん

パソコンを駆使したモザイク風写真など、実験写真も得意！

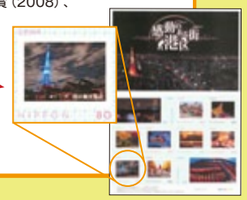
知識と経験の頼れる顧問、高濱先生！

決断力と行動力の部長、飯田くん

デジタルでもツワモノ！飯田部長の実績

- 「道のある風景写真コンクール」銅賞（2008）、努力賞（2009）
- 「全日本山岳写真展」入賞（2008）
- 「港区観光フォトコンテスト」ニューエイジ賞（2010）

何となんと、切手の図案に採用！



暗室は立派！の一言。

デジタル写真の整理はパソコン室で。

あ、神社とかもよく撮りますよ

濱中さん撮影

斉藤さん撮影

小学生の頃から写真好きっ！！

イタリア公園だけに、アートも日本離れ。

フィルムカメラをニコンD90に持ち替えて、汐留の「イタリア公園」と「イタリア街」で撮影体験！

被写体を求める真剣な眼差しっ！

「わ、D90だ！」デジタルカメラの扱いも手慣れてます。

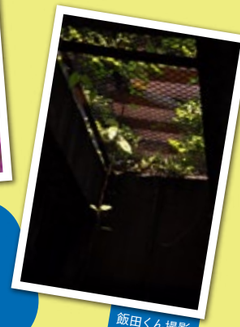
「変わってる」=「すごい、尊敬！」

「変わった子が結構いまして（笑）」高濱先生の一言が気になり、部員さんに聞いてみました。「この中で変わった人といえば？」「それはもちろん、あの」と目を向けた相手もすかさず「いや、一番変わってんのはそっちでしょ」と切り返す。あげくは「先生も面白いんですよ！」とホコ先がどっちへ向かうやら？でもそのココロは、いろんな知識やアイデアがスゴイという話。つまり「変わってる」は一種のリスペクト表現なのですね。そう言えば、一見おとなしめの1年生部員も、実は小中学生の頃からカメラに親しんできた子ばかり。この先、「変わった」才能がどう花開くか、楽しみだなあ。

村越さん撮影

志尾さん撮影

いろいろ撮るけど、空もイイ！



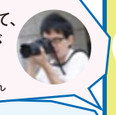
飯田くん撮影

ビルの谷間で切りとるおしゃれなひとコマ★

部員さんにアンケート！モノクロフィルム写真の魅力って？？

色のコントラストなんかを頭の中でシミュレーションする面白さ　— 斉藤さん

気持ちを込めて撮って、暗室で画像が浮かび上がった時の感動！　— 坂巻くん



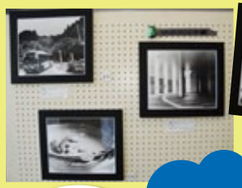
デコったり色変えできない作品そのものの勝負って感じが好き　— 中茎さん

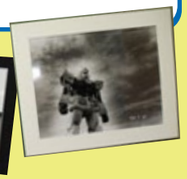
カラーにはない味がある　— 濱中さん

…ふむふむ。「古い手法」という感覚じゃなく、新しい楽しさを見つけ出してハマっている気持ちが手に取るようです。機材や現像用品などは、残念ながら手に入りづらくなる一方だけど、その感覚を大事に育てていってほしいね！

ウチの犬を撮りたくて、写真始めました

中茎さん撮影





昨年の文化祭から♪

和紙プリントは窓ガラスに貼って風合いがわかるように！

鉄道写真は模型と組み合わせてリアリティを…ていうか、ほとんど趣味の世界。

アイデア勝負の文化祭ディスプレイ！

そんな彼らが燃えるステージの一つは、10月末の文化祭。和紙にプリントしてガラス窓に貼ったり、自分の趣味のグッズ（電車とか）と組み合わせたり、作者の名前をフィルムに焼きつけてネームプレートを作ったりと、例年演出に知恵を絞っている様子。今年秋の文化祭も、「部員一人ひとりの個展」というコンセプトで、グレードアップを考え中！「透明フィルムにプリントしたら」「水槽に入れて水を流しながら展示」など、すでにアイデアがいくつも出ている様子。開催中の様子を載せられないのが残念だけど、頑張ってね！

ガンバレ写真部に登場しませんか？

このコーナーに登場したい！という写真部（または写真部に準ずる部）は
●部のPRポイント　●学校・クラブ名　●学校住所・電話番号　●代表者氏名
を明記して、TopEye編集部までご連絡ください。（連絡先は裏表紙に記載）

簡単マスター！デジタル写真スクール 第8回「フルオート」卒業！

How to 感動写真 1
「絞り優先オート」で、伝わる写真を！

右の2枚を見てほしい。まったく同じものを撮った写真だけど、雰囲気がずいぶん違うね。この違いを出せるのが「絞り優先オート（Aモード）」なのだ！

絞り値 F16

花も背景もはっきり写ってるね

絞り値 F5.6

ステキ！お花が主役って感じ！

伝授！ 絞り優先オートの操作術

2枚の写真の違いは、カメラ内部にある「絞り（光を通す穴）」の大きさによるものだ。「絞り優先オート」では、絞りの大きさを自分で設定できる。絞り値を決めれば、カメラが最適なシャッタースピードを決めてくれるよ。

「撮影モードダイヤル」を「A」に合わせて…

「コマンドダイヤル」を左右に回すと絞りが変わる！

絞り 大 …背景をボカす

絞り 小 …全体をクッキリ写す

絞り値はココに表示！（表示例）

注

注意
絞りの設定値をあまり大きくすると、解像度が低下してしまう。F16より小さい数字を目安にね。

絞り値の例

F2.8　F4　F5.6　F8　F11　F16

大 ← 数字が大きくなるほど … 絞りは小さくなる！ → 小

ところが…

How to 感動写真 2
ブレにくい「シャッタースピード」を確保！

構え方も復習だ！
→前号（第7回）「おすすめブレ対策」

いい写真を撮るには、手ブレは厳禁！カメラの構え方も大事だけど、実はシャッタースピードが遅すぎるのも手ブレの一因。そこで「ブレにくいシャッタースピード」の目安を教えよう。

暗記！ 手ブレ防止の公式

ブレにくいシャッタースピード ＞ 1 / 焦点距離 ×2

たとえば…

焦点距離が35mmだから、

（表示例）

注 ここの数字が70より大きければ安心！（＝1/70秒より速いスピード）

ここにワザあり　シャッタースピードおそ過ぎ？！と感じたらISO感度で調整だ！

ISO感度とは、カメラが光を感じる感度のこと。数字が200、400、800…と大きくなると、少ない光でも記録できるようになり、シャッタースピードは2倍、4倍、8倍…と速くできるのだ！

注意
ISO感度を上げると、画像が荒れることがある。でも**先ずは「ブレない」写真を最優先**しよう！

注 ファインダー内の液晶は全灯表示しており、実際の表示とは異なります。

感動写真のテクニック

いよいよ上級編だ！みんなはカメラの「撮影モード」をいじったことがある？実はそこを使いこなすのが、上達への早道なのだ。たとえば、背景がイイ感じにボケて、被写体がクッキリ際立っている写真を見たことがあるよね。あんな写真が撮れたら楽しいと思わない？ じゃあさっそく、新発売の「D3100」で感動写真に挑戦だ！

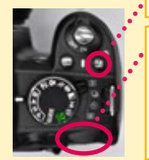
新登場！ D3100

裏表紙にお知らせアリ！

How to 感動写真 3
「露出補正」で、印象的に表現！

手ブレをクリアしても、見せたい部分が明る過ぎたり、暗過ぎたり…経験あるよね。そんな時、手元の操作で仕上がりの明るさ（露出）が変えられるって、知ってたかな？ 慣れれば意図的に露出を変えて、自分なりに「演出」もできるようになるぞ！

伝授！ カンタン露出補正術

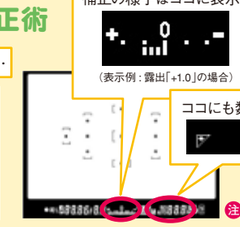


ここのボタンを押しながら…

このダイヤルを動かすと露出が変わる！

＋ 明るくなる　− 暗くなる

補正の様子はココに表示！



（表示例：露出「+1.0」の場合）

ココにも数字で表示。

注

ニコちゃん的演出

露出補正「-1.0」！

試し撮り

日陰のイイ感じを撮ったのに、明るくなっちゃった… bad…

本番

うんうん、ほの暗い感じがステキ！ good!

トップくん的演出

露出補正「+1.0」！

試し撮り

真っ白でカッコいい制服なのに、なんだかくすんでる… bad…

本番

おお、見たまんまにバッチリ白いぞ！ good!

How to 感動写真 4
ストーリーを感じさせる「構図」に挑戦だ！

構図の話は以前もしたけど（2009年12-1月号 第4回）、実は、被写体の中心からズラすのは、写真に動きやストーリー性を与える重要テクの一つだ。上級へのステップとして、もう一度構図づくりをやってみよう。

伝授！ いかした構図の作り方

1 フォーカスエリアを「中央の1点」にセット。
2 ピントを合わせたい部分にフォーカスエリアを合わせる。
3 シャッターボタン 半押し！（←ここでオートフォーカスが作動し、ピントが合ったら固定される）
4 半押しのまま、カメラを振って構図を決める。
5 今だ、シャッターを押せ！

D3100の場合

注

Before構図づくり

これって日の丸構図！

安定感はあるけど、それで？ってカンジ △

After構図づくり

前に進んでいくような、動きを感じる写真だ！ ○

- カメラを振って、左側を少し空けた。
- それだけでは構図が不安定なので、花のオブジェの角度が変わるように立ち位置を変えた。

いつも構図を意識しよう！

初心者は被写体に気を取られて、ついつい日の丸構図になってしまう。背景もよく見て、何か面白い構図ができないか？と心がければ、作品に違いが出てくるはずだよ！

次回は**上級編その2**だ。ホワイトバランスやパソコン上での補正など、写真をより魅力的にするテクニックを追求したい。がんばろう！

講師／斉藤勝則

ちょっとCM！
ニコンイメージングの携帯サイトで、斉藤先生の新製品レビューが見られるよ！
今すぐアクセス！
http://n-img.com

視想講座

VOL.252　太田達也

感じるままに「心のシャッター」を切る

シリーズ「きみにあいたい I wanna see you.」より

昔から野鳥が好きでした。中学時代から渡り鳥を追って旅行したり、本州で見られないタンチョウヅルを見に北海道へ行ったり。大学でもその分野の研究、調査をやりましたが、そのうち北国の自然に身を置く快感にハマったんです。凛とした空気、厳寒の中の温もり、地元の人々との交流。一方、幼い頃からカメラも好きで、ごく自然に「動物や自然の写真を撮る仕事」を意識していました。

写真は、自分が見た世界を人と共有するためのもの。特に僕は、未来を担う子どもたちに伝えたい気持ちが強いですね。現在縁あって、長野県の子ども病院と交流しています。難病で入院している子どもにとっては病棟が日常のすべて。僕の写真が彼らの世界を広げ、生きる力になればと思っています。

自然写真は、1枚撮るために膨大な時間が必要。でもシャッターチャンスを待ちながら周囲の森や山、流れる雲を眺めると、人間や動物、自然が皆つながっているんだと感じます。最も心地よい時間ですね。もちろん、優しい自然ばかりじゃない。命の危険も何度か感じました。知床で大きなヒグマと5mくらいの距離で向き合った時には、恐怖で体が動かず、付近の沢のせせらぎも聞こえませんでした。シャッターはしっかり切りましたが…。

そうした活動の中で、温暖化などの環境異変も10年以上前から実感していました。動物は敏感に感じ取って棲み処を変えるし、すでに生態系が変わっている例も多いんです。今後は、社会に対して自然の厳しさや、現在の異変を伝える活動もやるつもりです。

最近、若い人が高度な技を駆使した写真も増えましたね。でも技法にこだわり過ぎると、「写真が好き」という気持ちが置き去りになって、目的を見失うこともあります。何よりも、その時の感動をちゃんと残すために、「心のシャッター」をしっかり切ってほしい。伝わる写真はそこから生まれます。

太田達也

Profile

（オオタ・タツヤ）1971年、栃木県生まれ。北海道などに生息する野生動物や自然に魅せられ、「生命の絆」をテーマに、日本各地をめぐりながら撮影の旅を続けている。近年は北米・カナダ北極圏での長期にわたる取材も敢行。素晴らしい日本の自然を未来の子どもたちに伝えるため、新聞、雑誌などを中心に、自然写真家として作品を発表している。また、難病に苦しむ小児科病棟のこどもたちに毎年作品を贈り届け、院内での常設展示写真展も行っている。2009年8月から2010年12月まで、北海道根室中標津空港にて、空港全体をギャラリーとした写真展を開催中。

ホームページ
odyssey161.com

太田さんの写真集『きみにあいたい』発売中。北海道の大地に生きる愛らしい動物がいっぱいです。お求めは書店で。

山と渓谷社、
1,365円（税込）

情報ひろば

FRIEND'S EYE

夏の写真イベントレポート特集

夏は写真部も大忙し。全国高総文祭をはじめ、連日イベントやセミナーが目白押しなのです。各地で繰り広げられた活動を、一挙公開！

※PhotoPhoto OB/OG訪問はお休みします。次回をお楽しみに！

8/1〜8/5 @宮崎

全国高総文祭みやざき2010

全国の写真部の作品300点余りを一挙展示！

全国の文化部が一堂に会して腕を競う恒例のイベント、今年の会場は宮崎！最近いろんな文化部が注目を浴びる中、もちろん写真部門も、猛暑をモノともしないエネルギーで、撮影会、交流会、セミナー、そして表彰式と、大盛り上がりの5日間でした！

ニコンブースでは「2009年度TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展」も開催しました！

♪ いろんな部のパレードで街角は大賑わい！

8/26〜9/1@ニコンサロンbis大阪
9/7〜9/13@ニコンサロンbis新宿

第34回全国高等学校総合文化祭写真展優秀作品展

今年の高総文祭写真展の入賞作品&優秀作品30点を一挙展示！ここから、次の時代を背負う写真家誕生か？

ニコンサロンbis大阪

主催：（社）全国高等学校文化連盟写真専門部
後援：（株）ニコンイメージングジャパン

8/29 @ニコンプラザ大阪 セミナールーム

世界の被災地を取材し続ける写真家、今岡昌子さんのフォトセミナーも開かれました！

6/18〜6/20@沖縄

第16回九州高文連 美術・工芸・書道・写真展 沖縄大会

九州・沖縄の写真っ子も元気だよ！那覇を舞台に、撮って学んで知り合って、喋って笑って盛り上がった3日間。ニコンのカメラ、エプソンのプリンターによる写真教室も好評でした。南国の太陽も顔負けのアツ〜いみんなに出会えて、満足ばい！

「2009年度TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展」も盛況でした！

協力：（株）ニコンイメージングジャパン、エプソン販売（株）

8/2〜8/4 @福岡・宮崎・熊本

第6回日韓高校生 写真交流の集い

日韓の高校生が写真活動で交流するイベントも6年目。日本での日程は高総文祭と同時進行で、宮崎でも撮影会や交流会を開催。言葉はわからなくても若い感性同士、コミュニケーションはバッチリでした！

8/6 @栃木　8/20 @熊本

（社）日本写真家協会

JPS&高文連共催 デジタル写真講座

平成22年度 全国高等学校文化連盟写真専門部顧問 技能講習会

写真部顧問の「教える力」を高める恒例の講座。デジタル写真の基礎や撮影・プリント体験をみっちり学んだ先生からワザを教わり、飛躍の2学期にしようね！

栃木

熊本

協賛：（株）ニコンイメージングジャパン、エプソン販売（株）

＼ 各地で開催！ ／

TopEye出張デジタル写真ゼミ

TopEyeも負けちゃいられない！と、この夏も各地でゼミを行いました。ニッポンの写真部の腕前向上目指して奮闘中！今度はあなたの街にも行きたい！4649ねっ！

for 高校生

5/29 @富山県・ウイングウイング高岡

龍谷富山高校
富山高校
小矢部園芸高校
富山東高校
富山中部高校
富山工業高校
大門高校
南砺福野高校
高岡第一高校
高岡工芸高校
高朋高校

生徒51名、先生11名

参加校11校のマンモス講座に！

for 中学生

8/25 @愛知県・春日丘中学校

ワクワク、デジタル一眼レフ体験

for 顧問の先生

5/25 @茨城県・水戸市生涯学習センター

茨城県高文連総会のセミナーとして、先生方に「写真の教え方」をレクチャーしました！！

あなたの街にも出張します！ 参加校募集

お問い合わせ　ニコントップアイ編集部（株式会社ニコンイメージングジャパン）　E-mail：topeye@nikonoa.net

内容	デジタル写真講座、デジタル一眼レフ撮影体験、プリント実習	講習会場	ご希望の地区で、プロジェクタを使用できる会場をご用意ください。
対象者	中学・高等学校の写真部員（写真部に準ずる部も可）および顧問の先生	使用機材	デジタル一眼レフカメラ、プリンター　協力予定：エプソン販売（株）※機材はこちらでご用意します。
講習日	ご相談のうえ決定させていただきます。	参加人数	20〜40名（参加者多数の場合はご相談ください。） ※複数校合同・都道府県高文連単位でのお申し込みも可能です。
講習時間	午後1時〜午後5時または午前10時〜午後3時（予定）		

Nikon News

D7000

価格：オープンプライス

DX フォーマット / 有効画素数 16.2 メガピクセル / ISO感度 100〜6400

10/29 発売予定

■高い被写体補足性能、合焦性能を実現した〈39点AFシステム〉
■高速起動0.13秒
■優れた高速画像処理能力の新画像処理エンジン〈EXPEED 2〉
■視野率約100%、約0.94倍の〈高倍率ファインダー〉
■15万回のレリーズテストに耐える〈高精度・高耐久性シャッターユニット〉

D7000を買う前に体験！
新製品体験展示会 Nikon Digital Live 2010
10/15・16・17 @東京・秋葉原UDX AKIBA_SQUARE
10/22・23 @大阪・堂島リバーフォーラム
クールな記念品もGET！

D3100

9/16 新発売

価格：オープンプライス

DX フォーマット / 有効画素数 14.2 メガピクセル / ISO感度 100〜3200 / ガイドモード

■D3Sと同等の高精度な〈オートホワイトバランス〉
■見たままの自然な明暗を再現する〈アクティブD-ライティング〉
■高速・高精度に瞬間をとらえる〈11点AFシステム〉

価格：いずれもオープンプライス

夜景がキレイにとれるスタイリッシュスリム。

COOLPIX S5100 9/2新発売

ライトパープル

ウォームシルバー / スマートブラック / ホットピンク / クリアレッド

快適タッチ操作&進化した超小型プロジェクター。

COOLPIX S1100pj 9/24新発売

シルバー

ブラック

COOLPIXシリーズのフラッグシップモデル。

COOLPIX P7000 9/24新発売

ブラック

暗いシーンもさらにキレイ、スタイリッシュ10倍ズーム。

COOLPIX S8100 10/7新発売

ノーブルブラック

プレシャスゴールド

フラッシュレッド

快適タッチ操作の超スリム&スタイリッシュモデル。

COOLPIX S80 10/7新発売

カーディナルレッド

ノーブルブラック

300mmをカバーするDXフォーマット超望遠ズーム。運動会にオススメ！

9/2 新発売

AF-S DX NIKKOR 55-300mm f/4.5-5.6G ED VR
希望小売価格：¥50,400（税抜¥48,000）

待望のFXフォーマット対応 10.7倍超高倍率ズーム！

9/2 新発売

AF-S NIKKOR 28-300mm f/3.5-5.6G ED VR
希望小売価格：¥126,000（税抜¥120,000）

プロの信頼に応える新光学系中望遠レンズ。

9/2 新発売

AF-S NIKKOR 85mm f/1.4G
希望小売価格：¥225,750（税抜¥215,000）

操作性に優れた多機能スピードライト。

11月下旬発売予定

スピードライト SB-700
●24〜120mmをカバーする多段階オートズーム機構搭載。
●ガイドナンバー：28（照射角35mm、ニコンFXフォーマット、スタンダード配光時、ISO100・m表示、20℃）
希望小売価格：¥44,100（税抜¥42,000）

開放F値固定ズームに24-120mmが登場。

9/22 新発売

AF-S NIKKOR 24-120mm f/4G ED VR
希望小売価格：¥163,800（税抜¥156,000）

VRII搭載、ナノクリスタルコート採用で大きく進化した200mm。

10/1 新発売

AF-S NIKKOR 200mm f/2G ED VR Ⅱ
希望小売価格：¥861,000（税抜¥820,000）

風景、夜景、星の撮影に最適な大口径広角レンズ。

11/19 発売予定

AF-S NIKKOR 35mm f/1.4G
希望小売価格：¥241,500（税抜¥230,000）

皆さんの投稿歓迎！！

投稿の際には忘れずに書いてね！
①学校名・クラブ名　②あなたの住所　③氏名
④電話番号　⑤使用可能なメールアドレス

宛先
〒104-0045
東京都中央区築地 1-5-11 築地 KB ビル 4F
（株）アドバタイズ　TopEye 編集部宛
FAX（03）5148-0566
E-MAIL topeye@nikonoa.net

掲載者には、記念品をプレゼント！

Nikon Salon Information

各サロンの開館時間が変更になります。ご注意ください！

http://www.nikon-image.com/jpn/activity/salon/

銀座ニコンサロン （03）5537-1469
10:30〜18:30（最終日は15:00）★の会期は10:00〜19:00（最終日は16:00）

- prem danai「Fear is a Mistake」 10/13 〜 10/26★
- 有野永霧「日本人景 三角地」 10/27 〜 11/9
- 細川和良「混在する時間 - 大阪中之島 -」 11/10 〜 11/23
- 百々俊二「大阪」 11/24 〜 12/7
- 永山昌克「チャイニーズ・ウエスタン」 12/8 〜 12/14
- 羽幹昌弘「とうもろこしの人間たち グァテマラ 1981 〜 2008」 12/15 〜 12/29

新宿ニコンサロン （03）3344-0565
10:30〜18:30（最終日は15:00、★の日は16:00）

- 遠藤 晶「UNTITLED」 10/5 〜 10/18★
- イッセイハットリ「終の棲家、ワタシ ナキ アトー孤独死の現場よりー」 10/19 〜 11/1
- Juna21 HYUMIN RYU「Giggle」 11/2 〜 11/8
- 小野 啓「群青」 11/9 〜 11/22
- Juna21 張 富傑「幻相の迷宮」 11/23 〜 11/29
- 古賀無太郎「The Long And Winding Road」 11/30 〜 12/6
- 第35回伊奈信男賞受賞作品展 12/7 〜 12/20

ニコンサロンbis新宿 （03）3344-0565
10:30〜18:30（最終日は15:00、★の日は16:00）

- ニッコールクラブ「陽光あふれる南フランスと彩りのパリ 撮影ツアー作品展」 10/12 〜 10/18★
- 伊藤邦美「諏訪湖有情 少年のころ」 10/19 〜 10/25★
- ニッコールクラブきらり東海道支部「花のある風景」 10/26 〜 11/1
- Juna21 福添智子「青い鳥」 11/2 〜 11/8
- 山本孝之「街・町の情景」 11/9 〜 11/15
- 大西マサエ「無心 -MUSHIN-」 11/16 〜 11/22
- Juna21 堀川 烈「奇妙な光景」 11/23 〜 11/29
- 吉田 淳「43枚の年賀状」 11/30 〜 12/6
- 第12回三木淳賞受賞作品展 12/7 〜 12/13
- 三木淳賞奨励賞受賞作品展 12/14 〜 12/20

大阪ニコンサロン （06）6348-9698
11:00〜19:00（最終日は15:00）※11/1より10:30〜18:30（最終日は15:00）

- 大西みつぐ「標準街景」 10/7 〜 10/20
- 全日本写真連盟「全日本写真展 2010」 10/21 〜 10/27
- 照井四郎「紀州人」 10/28 〜 11/3
- 第16回酒田市土門拳文化賞受賞作品展 三栖幸生「時（ときけい）景」 11/4 〜 11/10
- 有野永霧「日本人景 三角地」 11/11 〜 11/24
- Juna21 高橋あい「ヤマ ムラ ノラ　子どもたちの 未来の子どもへ」 11/25 〜 12/1
- Juna21 寺本真弓「Diary 曇り、ときどき晴れ」 12/2 〜 12/8
- 細川和良「混在する時間 - 大阪中之島 -」 12/9 〜 12/15

ニコンサロンbis大阪 （06）6348-9698
11:00〜19:00（最終日は15:00）※11/1より10:30〜18:30（最終日は15:00）

- ニッコールクラブ四支部合同写真展「それぞれの最寄駅」 10/14 〜 10/27
- 内藤成敏「PARK COSMOS（青い惑星）」 10/28 〜 11/3
- 読売写真クラブ「第15回西日本読売写真クラブ選抜展（仮）」 11/4 〜 11/10
- ニッコールクラブ「陽光あふれる南フランスと彩りのパリ 撮影ツアー作品展」 11/11 〜 11/17
- 平成22年度大阪芸術大学写真学科秀作展 11/18 〜 11/24
- Juna21 幡野広志「海上遺跡」 11/25 〜 12/1
- Juna21 大竹雅仁「群れの行方 -The Shadow of New York-」 12/2 〜 12/8
- 川岸じろう「癌とたたかう」 12/9 〜 12/15

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

見てね！ネットでもTopEye
TopEye誌面のダウンロードや、フォトフォトサロン受賞作品の鑑賞ができます。
URL：www.nikon-image.com から「写真文化活動」>「写真部応援マガジン TopEye」へどうぞ！

『Top Eye』へのお問い合わせはこちらまで。
ニコントップアイ編集部（株式会社ニコン イメージング ジャパン）
E-mail：topeye@nikonoa.net
TEL：03-3769-7960